

甲賀市文化協会

連合会文芸欄

甲賀町俳句同好会

空梅雨を願ひし旅のスケジュール
 水たまり無くて子住処なし
 梅雨じめり畳に厚きあしのうら
 病室の窓開くことなく梅雨深し
 ぼうふらや少し陽のさすたまり水
 長梅雨や飽きて隣へ長しやべり
 風呂上り髪とかしつづ氷菓舐め
 かき氷声擦り卸し客を呼ぶ

鹿深句会

夏霧の低く流れて草千里
 九十九折れ溪谷映えて藤の花
 老鶯の声透き通る深山かな
 更衣 迷いし心とけぬまま
 白鷺や植田植田に影落す
 日に光り風に光て柿若葉
 新樹晴のどかな里の鶯の笛
 さわさわと風に老舗の麻のれん

甲賀川柳

胸はれや背中伸ばせと老人車
 櫛野路や母の故郷わらび積む
 ホールイン皆の拍手で万歳す
 眼鏡かけ眼鏡を探す老い悲し
 路の臺私のこそよ隠しとこ
 耕運機爆音高く通り行く
 路の臺母を偲びて思いはす
 母の日に娘が呉れたラベンダー

北川 溪舟 選

奥山 康雄
 曾和きくえ
 広岡 久男
 堅田八重子
 村山多喜栄
 中島 節子
 藤橋 和恵
 森地千恵子

桑田 美智子 選

前田よし系
 松島 初江
 茂田 悦子
 山下 美幸
 林井 道乃
 東 美智代
 堀 小夜子
 藤縄よしみ

井上 謹三 選

瀬古 一郎
 中島 四郎
 桑田 次雄
 中島すずの
 藤原 良子
 廣岡しげの
 藤橋 淑子
 山下とめの

甲賀町文化協会



家庭教育 子育て・親育ち講座

第15回

身近な自然を
 感じてみよう

～教育の出発点は家庭から～

8月は、夏休みのお子さんが家や地域で過ごす機会が増える時期です。家族で故郷や行楽地にでかける計画もあるかと思いますが、もっと身近に親子でふれあえる方法もあります。

そのひとつが自然体験です。5年前の全国アンケート結果*ですが、太陽が昇るところや沈むところを見たことがない子どもが小・中学生で4割いたそうです。

親子で早起きして、太陽が昇るにつれて変わっていく空の色をながめたり、朝露の冷たさに触れてみる。朝の空気を肌で感じる。一緒に近所をゆっ

くり散歩するだけでも、新しい発見があるかもしれません。

遠くに出かけなくても、特別なことをしなくても、自然の不思議を感じるができます。足元の草花や、見慣れた街路樹に季節を感じとる気持ちは、やがて自然や環境に興味を芽ばえさせるかもしれません。

親子で朝の自然体験、早起きのきっかけづくりとしても夏休みにチャレンジしてみませんか。

*H17年度「青少年の自然体験活動等に関する実態調査」報告書より

問い合わせ ともも未来課 家庭教育振興係
 ☎ 86-8171 ☎ 86-8380